おおいたしりつ のつはるしょうがっこう
大分市立 野津原小学校
じどうむ がっこう
児童向け学校だより

のつはるのこ

だい ごう
第9号
れいわ
令和8年10月21日
こうちょう みずた まさひこ
校長 水田 匡彦

＜先生方へ。帰りの会などで、下記の話題に触れていただけると助かります。＞

■運動会（うんどうかい）の学（まな）びを、生（い）かそう

うんどうかいれんしゅう ほんばん たいせつ せいり
運動会練習と運動会本番で、大切なことを学びました。整理しておきましょう。

（1）本番が大切、そのための練習はもっと大切

けっか だ もくてき じぶん
本番で結果を出すことが大切です。そのために練習します。練習目的は、①自分
じつりょく たか はっき
の実力を高めるため、②本番で実力を発揮するため。つまり、練習も大切なのです。
けいかくてき かえ
本番をゴールとして、計画的に練習すること、きちんとふり返ることがポイントです。
かぎ じかん かんが じしん
限られた時間、考えて練習すれば自信がつき、本番で自分の実力を発揮できます。
おとず え
これから、たくさんの本番が訪れます。運動会で得た学びを、生かしていきましょう。



（2）仲間と協力すると、良い結果が生まれて楽しくなる

なかま きょうりょく よ たの だんたいきょうぎ よ え きも
団体競技では、自分だけがんばっても良い結果は得られません。みんなの気持ち
いっぽう
がばらばらだからです。一方、仲間と協力してがんばれば、良い結果が得られます。
う しゅんかん
みんなの気持ちがひとつになり、大きな力が生まれるからです。楽しい瞬間です。
こうどう がっこうせいかつ おだ
協力する良さに気づいて行動すれば、学校生活はもっと穏やかで楽しくなりますよ。

